3Mコンパウンド
研磨粒子は何ミクロン（μ）ですか？

ハード1-Lの粒子は約4μ(ミクロン)程度、ハード2-Lが約2μ（ミクロン）程度と言われております。

最近、ミクロン単位でランク付けしているサイトやメーカーが多いですが、ミクロン数値によるコンパウンドのグレード付けは、あくまでも目安であまり当てになるものではございません。2μ、4μ、と聞くと「荒くないか？」と驚くかも知れませんが、これらは研磨粒子の大きさを表す数値で研磨で削られる厚さではありませんのでご安心ください。最低でも2μ位の粒子でないと実際には傷を落としたりツヤを出す事はできないと思います。

よく、粒子＝0.何ミクロン等というコンパウンドがありますが、それらは殆ど磨く力はありません。数値上は粒子が細かいのにボディーがキズだらけになったり、曇ったりするのは磨きに使用したスポンジやパット、クロスによる場合が多いです。磨く力の無い水のようなコンパウンドでボディーを磨いて傷を落とそうとする行為は、ボディーを乾拭きでゴシゴシ擦っているようなもので全く意味の無い作業となってしまいます。

一意的なソリューション ID: #1172
製作者: aw
最終更新: 2016-09-15 23:58

(c) 2024 shop <shop@aquawing.net> | 2024-05-20 06:24
URL: http://www.aquawing.jp/awfaq/index.php?action=artikel&cat=26&id=173&artlang=ja